

# 平成25年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 高校教育指導課

担当名: 教育指導担当

内線: 7392

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B34	世界を目指す「志」育成事業			一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	進路指導推進費	
事業期間	平成23年度～平成28年度	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律			戦略項目	06	時代に応え未来を拓く人材育成	
					分野施策	020101	確かな学力と自立する力の育成		
1 事業の概要 若者の内向き志向が言われる中、高校生の世界を視野に入れた高い「志」を育成する。講演や討論により世界に通用する思考に触れること、語学力向上や留学の必要性を意識させること、高校生が海外を経験し国際的な視野をはぐくむこと、教員が教育先進国の指導方法や新興国の教育改革に触れたことを日本の教育に生かすことなどにより、生徒の志育成を支援していく。				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 埼玉版白熱教室 高校生100人が参加しての講演と討論の実施(7月) 1,200千円 イ 高校生の海外派遣・留学支援 県が選抜してのハーバード大学等への短期派遣(40人、11月)、学校単位による海外大学等への短期派遣(10校、7～3月) 23,891千円 ウ 教員の海外派遣 教育の先進的な取組の視察のための短期派遣(3か国8人、11月) 2,193千円 エ 英語によるコミュニケーション能力・論理的思考力を強化する指導改善の取組(2校) 5,718千円 オ グローバル人材育成の基盤形成事業(5校) 3,000千円 (2) 事業計画 ア 埼玉版白熱教室 著名人による講演や討論への参加により、世界に通用する考え方に触れさせ志を育成する。 イ 高校生の海外派遣・留学支援 ハーバード大学等への短期派遣、学校単位による海外大学等への短期派遣。 ウ 教員の海外派遣 先進的な指導方法や教育改革の手法を学び日本の教育に生かし、生徒の志育成を支援する。 エ 英語によるコミュニケーション能力・論理的思考力を強化する指導改善の取組 拠点校による英語教育改善。 オ グローバル人材育成の基盤形成事業 留学経験者と高校生が語り合う場を創出し国際的視野の涵養を図る。 (3) 事業効果 ア 埼玉版白熱教室 平成23年度参加高校生218人、平成24年度参加高校生271人。 イ 高校生の海外派遣・留学支援 (ア) ハーバード大学等への短期派遣 平成23年度30人、平成24年度40人。 (イ) 学校単位による海外大学等への短期派遣 平成23年度指定校8校、平成24年度指定校10校。 ウ 教員の海外派遣 日本とは異なる有用なカリキュラムや教授法など、質の高い教育に関する情報の収集。 エ 英語によるコミュニケーション能力・論理的思考力を強化する指導改善の取組 新学習指導要領(外国語)を体現するための指導改善の研究を実施 オ グローバル人材育成の基盤形成事業 国際的に活躍・貢献したいという意欲を持つ高校生を育成する。 (4) 補正予算の概要 ア 高校生の海外派遣・留学支援: 入札差金等による減額 イ 教員の海外派遣: 予算の節減による減額 ウ 英語によるコミュニケーション能力・論理的思考力を強化する指導改善の取組: 交付額が見込額を下回ったことによる減額 エ グローバル人材育成の基盤形成事業: 交付額が見込額を下回ったことによる減額					
2 事業主体及び負担区分 (2)～(3)(県10/10) (4)～(5)(国10/10・県0)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.8人=17,100千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	繰入金						
決定額	9,321	5,542	2,940				839	26,681	
現計額	36,002	8,718	16,800				10,484		